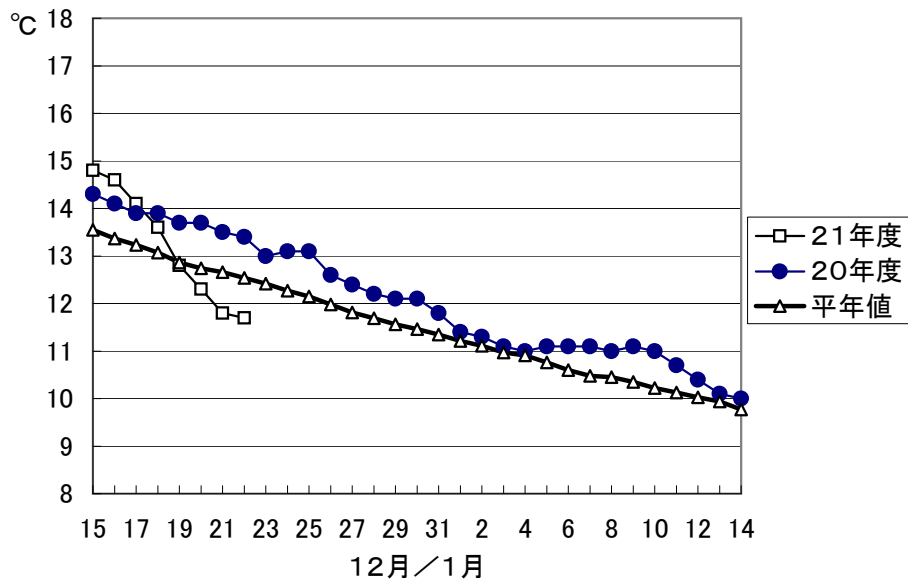


## 1. 屋島湾の海水温（午前9時）



12月16日以降気温が大きく下がったことにより、水温も12月15日から12月22日の一週間で急激な低下が見られています。

12月22日の海水温は11.7°Cで昨年度より1.7°C、平年値より0.84°C低くなっています。

## 2. 県下の生産状況

中讃地区を除く県下全域で2回目、島嶼部の早い漁場では3～4回目の摘採に入り生産が本格化しています。12月15日まで15°C付近で停滞していた水温は、16日以降は寒波の影響で一気に低下し、一部の漁場で見られていた食害も収まる気配が見られています。ただし寒波によるシケが長期化した影響等で出漁日数が限られ、生産数量は伸び悩んだため、25日の第2回乾海苔共販の出品枚数は、約3,000万枚の予定です。

**東讃：** 地区全体で2回目を摘採中で、一部で3回目に入った漁場もある。色はまずまずだが、シケが続いたこともあり、生産数量はあまり伸びない。

**高松：** 直島全体及び香西の一部で3回目、瀬戸内他で2回目の摘採中。色は普通だが、シケと一部食害等の影響を受けている漁場があり、生産数量は伸びない。

**小豆：** 北浦等の早い漁場では4回目、他の漁場では2～3回目の摘採中。シケと食害の影響で生産数量は伸びない。

**中讃：** 1回目の摘採中だが、シケの影響で摘採に出られない日が多い。

### 3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成21年12月22日(昨年度12月22日)

#### ① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at/L}$ )

漁場		三 態 窒 素										
		10/6	10/20	10/26	11/5	11/11	11/18	11/25	12/1	12/8	12/14	12/22
引田	本年度	1.4	2.3	欠測	3.7	4.9	6.7	6.6	6.1	5.0	5.0	<b>4.2</b>
	前年度	3.8	1.2		3.8	4.6	4.9	6.4	7.2	5.2	6.9	7.6
東讃	本年度	2.8	2.0	0.5	2.0	4.9	8.2	5.0	5.9	5.7	5.2	<b>2.9</b>
	前年度	4.5	3.5		4.5	5.3	6.0	6.2	4.0	2.5	5.0	6.4
津田	本年度	2.6	欠測	1.0	2.0	3.0	6.0	4.0	6.5	6.1	5.4	<b>4.8</b>
	前年度	3.0	2.6		4.8	5.4	6.6	6.8	3.0	2.6	4.9	2.6
小田	本年度	2.6	2.7	1.4	3.1	5.0	7.6	5.8	5.8	6.9	6.1	<b>3.9</b>
	前年度	5.8	5.4		7.9	欠測	7.4	5.8	3.6	2.4	欠測	3.5
志度湾	本年度	4.4	3.6	1.7	2.9	3.7	5.9	6.4	5.8	6.8	6.3	<b>4.1</b>
	前年度	欠測	6.2		7.8	7.7	7.8	5.9	6.3	2.7	3.9	3.4
庵治	本年度	3.5	0.7	2.6	2.4	3.5	6.5	7.1	5.9	7.0	6.2	<b>3.8</b>
	前年度	6.7	6.5		6.8	8.4	7.6	4.5	3.5	2.3	3.3	3.4
香西	本年度	3.6	1.3	1.7	2.2	11.2	7.1	7.8	8.0	4.9	7.1	<b>2.0</b>
	前年度	5.8	5.6		6.1	8.7	9.1	4.6	2.7	3.3	4.2	3.9
下笠居	本年度	3.7	2.5	1.7	3.1	2.6	5.0	6.9	6.7	4.8	6.0	<b>1.3</b>
	前年度											
男木島	本年度	5.4	0.7	欠測	1.1	3.2	5.4	6.6	6.5	6.2	6.6	<b>2.1</b>
	前年度	5.9	6.1		6.4	8.0	7.0	3.1	2.7	2.0	3.1	3.1
直島	本年度	2.7	0.3	1.3	2.8	3.1	5.4	6.3	7.9	5.6	9.9	<b>1.7</b>
	前年度	5.7	5.5		5.9	8.6	6.4	4.5	2.5	2.2	2.7	2.9
池田	本年度	2.1	1.0	1.0	2.9	3.5	5.5	6.4	5.5	6.6	5.5	<b>2.5</b>
	前年度	5.8	5.7		7.1	8.9	6.7	3.4	2.7	2.2	3.0	1.4
四海	本年度	2.7	1.3	0.7	2.8	3.9	6.4	7.3	6.4	6.5	8.8	<b>2.4</b>
	前年度	4.7	5.6		6.8	9.1	7.3	4.7	2.8	2.0	2.1	2.7
唐櫃	本年度	2.1	1.0	0.4	2.8	3.6	6.2	6.8	8.3	7.1	9.8	<b>3.6</b>
	前年度	8.2	5.1		7.3	8.7	7.5	5.2	2.5	1.5	1.9	2.2
北浦	本年度	2.1	2.4	1.4	3.5	3.1	5.7	6.8	5.9	7.6	7.0	<b>3.6</b>
	前年度	4.7	6.2		7.7	9.0	8.0	5.3	2.8	1.9	2.8	2.1
大部	本年度	1.3	1.3	1.2	3.1	2.7	4.8	5.7	4.3	6.7	7.3	<b>5.4</b>
	前年度	3.3	6.0		7.0	5.7	7.2	5.6	4.0	3.0	2.7	2.2
福田	本年度	2.4	1.8	1.4	3.1	3.1	4.2	4.9	4.8	6.5	欠測	<b>5.3</b>
	前年度	5.6	5.9		5.5	5.9	8.5	5.7	5.1	5.1	4.0	5.3
橘	本年度	4.1	2.0	1.3	2.2	7.1	3.1	欠測	5.0	6.0	6.6	<b>5.8</b>
	前年度	3.5	2.5		5.6	5.9	5.4	5.0	4.9	5.5	5.3	6.5
内海町	本年度	2.2	1.2	0.9	3.1	4.4	4.2	5.0	4.2	5.8	欠測	<b>5.1</b>
	前年度	4.4	4.7		6.9	7.5	6.0	6.0	4.0	3.4	4.6	4.0
与島	本年度	7.2	0.8	2.3	7.3	2.4	10.3	5.8	6.8	1.8	7.9	<b>1.3</b>
	前年度	10.1	4.0		3.7	6.8	3.6	4.8	2.8	2.3	7.9	欠測
丸亀市	本年度	2.7	2.5	2.4	4.9	1.4	2.3	欠測	5.6	3.2	3.3	<b>1.0</b>
	前年度	9.0	2.4		3.8	6.7	4.4	1.7	2.3	2.5	2.9	4.0
箱浦	本年度	0.5	3.0	0.7	2.3	欠測	1.2	1.5	2.5	3.0	3.1	<b>2.0</b>
	前年度	1.6	0.90		1.7	1.8	1.4	0.7	1.4	0.8	1.9	2.2

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/L}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第11回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、1.0～5.8 $\mu$ g at/Lで、全漁場における平均は3.3 $\mu$ g at/Lと前回よりも低い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関:香川県赤潮研究所、単位:個/L)

漁場	植物プランクトン数				備考 珪藻優占種第3位 までの合計
	コシノディスカス		ユーカンピア		
	12月22日	前年同時期	12月22日	前年同時期	
引田	1,000	50	0	1,250	65,000
東讃	1,000	150	0	4,400	317,000
津田	0	0	0	0	25,000
小田	0	100	4,000	0	16,000
志度湾	0	0	0	0	28,000
庵治	0	0	0	0	1,000
香西	0	50	0	0	15,000
下笠居	0	-	185,000	-	723,000
男木島	0	0	0	0	41,000
直島	1,000	500	0	0	233,000
池田	0	0	0	0	45,000
四海	0	0	0	0	69,000
唐櫃	1,000	50	0	0	74,000
北浦	0	100	1,000	2,600	5,000
大部	1,000	200	0	0	7,000
福田	0	200	2,000	3,750	4,000
橋	0	0	0	0	45,000
内海町	0	0	0	0	28,000
与島	0	欠測	32,000	0	53,000
丸亀市	0	0	124,000	0	218,000
箱浦	0	50	192,000	0	230,000

(調査結果)

i) コシノディスカス

引田、東讃、直島、唐櫃、大部の5漁場で1,000個/Lが検出されています。

ii) ユーカンピア

下笠居より以西の漁場で、10万個/Lを超える値が検出されています。

iii) 珪藻優占種第3位までの合計

下笠居の723,000個/Lを最高に、5漁場で10万個/Lを上回っています。

[各漁場で検出された珪藻(キートセロス、スケルトネマ、ニッチア等)の上位3種を合計したもの]

**※ 次回調査は、12月28日(月)に予定します。**

# 川養殖漁場栄養塩調査結果 第11回(平成21年12月22日)

